2023年度九州パワーアカデミー教育研究支援助成

「研究支援助成」募集要項

１．研究支援助成の趣旨

　九州域内の大学・高等専門学校及び企業のネットワークを形成し、九州域内ひいてはアジアの電気工学を支える技術者・研究者の育成や技術・研究開発を促進し、産学の発展に貢献するという九州パワーアカデミーの目的に則り、九州域内の電気・エネルギー分野の研究者の育成と研究開発に寄与するよう、九州域内の大学・高等専門学校に所属する教職員および博士後期課程学生の独創的な研究を対象に研究助成を行うものです。

２．公募内容

a) 応募資格

九州の7県（福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島各県）内に所在する大学または高等専門学校に所属する常勤の教員および教育研究に携わる技術職員、または、博士後期課程に在学する学生。ただし、教職員については2024年4月1日現在で満45歳以下の者に限り、博士後期課程学生については応募時に休学中の学生は除く。

b) 応募形態

個人での応募

c) 研究期間

2024年4月まで

d) 助成金額及び助成者数

上限30万円／人とし１～2名選出

e) 応募方法

所定の応募申請書（九州パワーアカデミー事務局にご請求下さい）に必要事項を記入の上、九州パワーアカデミー事務局 jimukyoku@kpa.ees.kyushu-u.ac.jp までメールで、2023年7月20日(木)までに応募申請書を添付ファイルとしてお送り下さい。

送信元は、なるべく所属機関のアドレス（末尾がac.jpのアドレス）をお使い下さい。Gmailなどのフリーアドレスでは、迷惑メールとして弾かれる恐れがあります。

f) その他

1. 本研究助成は、同時期に同一のテーマによる助成や奨学金でない限り、他の研究助成や奨学金との重複受給を妨げるものではありません。
2. 博士後期課程学生が応募する場合は、応募前に必ず指導教員の了解を得て下さい。また、応募メールの送付時には、必ず指導教員へもCcで送付して下さい（応募メールに指導教員へのCcがあることで指導教員の了解を得ているものとします）。
3. 研究助成は、所属する機関に対する寄附金（奨学寄附金）として行います。その際、間接経費や管理費用等の計上は認めません。事前にこれらの扱いについて、所属機関の寄附金受入担当部署にご確認下さい。

３．選考方法

　次の観点から、九州パワーアカデミーが公平に選考します。その際、必要に応じて応募者に問合せさせて頂くこともあります。

* 独創的な電気・エネルギー分野の研究内容であるか
* 新しい技術・手法などを生み出す可能性があるか、あるいは、従来の技術・手法から飛躍的な発展が期待できるか

　2023年8月末までに応募者全員に選考結果を通知します。なお、選考経過や他の応募者に関する情報などの照会には応じられませんので予めご了承下さい。

４．研究助成決定後の手続き

* 研究助成が決定した後、助成決定者の大学または高等専門学校の寄附担当部署と寄附金の手続きについて打ち合わせ、手続きが完了次第、助成金を寄附口座へ振り込みます。
* 博士後期課程学生が助成対象者となった場合で学生を寄附金の対象者とできない場合は、助成対象者である学生の指導教員に寄附手続きの窓口となって頂きます。

５．採択者の義務

　研究助成を受けた方は、次のことを義務とします。

* 研究助成終了後、2024年6月末までに、九州パワーアカデミーに報告書（氏名、研究概要、主な研究成果、発表論文一覧などを記載）を提出して下さい。
* 学会発表や論文投稿時には、発表論文などに九州パワーアカデミーの研究助成を受けたことを明記して下さい。
* 九州パワーアカデミーのホームページやパンフレットなどに、研究助成者として氏名、研究概要を掲載させて頂くことがあります。
* 九州パワーアカデミーフォーラムなど九州パワーアカデミーの行事で、本研究助成による研究成果のご発表をお願いすることがあります。
* 産学連携促進のため、九州パワーアカデミー参画企業から請求があれば、研究成果などを開示します。ただし、特許出願などのために開示に支障がある場合は、報告書提出時に申し出て下さい。
* 九州パワーアカデミーが必要と認めた場合、助成金の支出記録の開示を要求することがあります。

６．その他

　本研究助成による知的財産権は、助成決定者の所属機関に属するものとします。

７．問い合わせ・応募先

　九州パワーアカデミー事務局　江口

　〒819-0395 福岡市西区元岡744番地　九州大学伊都キャンパスW2号館311室

　TEL/FAX:092-802-3773、e-mail : jimukyoku@kpa.ees.kyushu-u.ac.jp